

いきいきツシユ

第76号

祝 長寿のお祝い

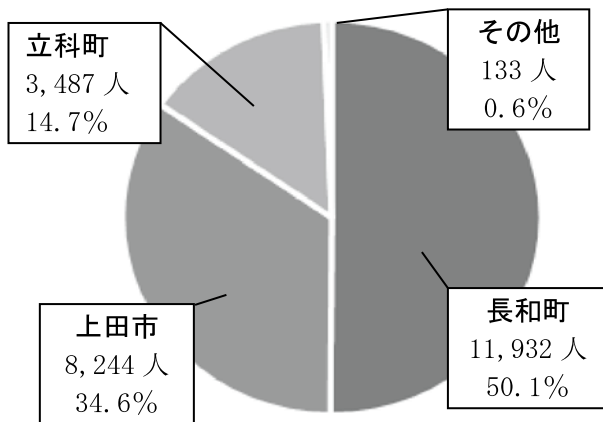


羽田町長来所
 令和6年10月8日に長和町の羽田町長がいこいを訪れ100歳、101歳以上の方にお祝い品を贈呈されました。対象者のみなさん、おめでとうございます!!なお、対象者は次の方々です。

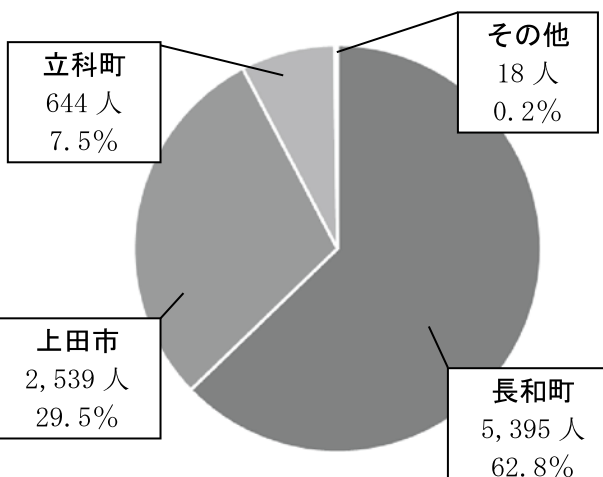
① 児平敏江様
 ② 宮谷力男様
 ③ 野本佐代子様
 ④ 小澤安子様
 ⑤ 芳澤岩雄様
 ⑥ 中村種代様
 ⑦ 長井かよ様

令和6年10月
 発行: 依田窪老人保健施設
 広報編集委員会
 〒386-0603
 小県郡長和町古町 3365-5
 TEL: 0268-68-0281
 FAX: 0268-68-0283

市町別延べ入所者の状況



市町別延べ通所利用者の状況



歳入歳出

歳入総額	583,975千円
歳出総額	563,844千円
差引残額	20,131千円

主な歳入

施設入所サービス収入	232,232千円
居宅サービス収入 (短期入所・通所リハビリ)	137,548千円
市町分担金(建物起債償還金分)	62,520千円

主な歳出

給与費	377,775千円
材料費(医薬・介護・給食等)	33,157千円
経費(消耗品費・光熱水費等)	50,789千円
委託金(保守点検・清掃等)	37,647千円
起債償還金(既存棟・新棟建設)	62,573千円

入所・利用者の状況 (延べ人数)

区分	利用実績	前年度との差	
		増減	人数
一般入所者数	19,213人	2,012人	増
短期入所者数	4,583人	1,393人	減
入所者数計	23,796人	619人	増
入所率	92.9%	2.2%	増
通所リハビリ利用者数	8,596人	425人	減
通所リハビリ1日平均利用者数	27.7人	1.4人	減

令和5年度 依田窪老人保健施設特別会計決算

依田窪医療福祉事務組合議会9月定例会が9月12日に開かれ、令和5年度依田窪老人保健施設特別会計決算が認定されました。

令和5年度は、前年度と比較して一般入所の利用者数の増加に伴い、施設運営

事業収入は増加しました。支出は、消耗器具備品費の減少や節電に努めたことによる電気料の減少により支出額が減少しました。実質収支差額は赤字でしたが、財政調整基金を充当したことで、2千万円余の黒字決算となりました。

決算の概要、入所・利用者の状況は、次のとおりです。

依田窪老人保健施設「いこい」には、医師、看護師、介護福祉士、理学・作業療法士、管理栄養士、支援相談員と多職種が勤務しています。
このコーナーでは、各職種からいろいろな情報を発信いたします。

入所から退所までの流れについて

支援相談係長 村松 弘幸

介護老人保健施設は、要介護の認定がある方の在宅復帰を目的としている施設です。いこいでは、どのように支援をしたら在宅復帰できるのか、ご家族へはどのようにアドバイスすればよいか等、多職種で日々検討しています。

今回は入所してから自宅へ戻るまでの支援の流れについてご紹介します。

まず、支援は入所前から始まります。最初にご自宅へ訪問し、ご本人・ご家族に今までの生活、自宅環境、介護していく上での困りごとや今後のことについて等、お話を伺います。また、ご本人とかかわりのある居宅ケアマネジャーや医療ソーシャルワーカーとも連携し情報収集させていただきます。

次に入所して1ヶ月程度経過したところで、中間カンファレンスという会議を行います。中間カンファレンスでは、入所してからの途中経過やご本人の様子をご家族に説明し、退所後どのように生活していきたいかを確認させていただきます。ご利用者によってそれぞれですが、必要に応じて居宅ケアマネジャーや在宅サービス事業所にも参加していただくこともあります。中間カンファレンスでは、退所後の在宅サービスや方向性が決まっていきます。

退所が近づいてきましたら、退所前カンファレンスを行います。そこでは退所後に関わるご家族、居宅ケアマネジャー、在宅サービス事業所にも出席いただきご本人の様子



を踏まえ最終調整を行います。内容としては、退所後のサービスの予定や自宅での介護方法等について意見交換や調整を行い退所となります。

入所から退所までの一例をご紹介させていただきましたが、ご家族の状況は昔とは違い核家族化、同居家族がいても仕事で日中の介護ができない、高齢者世帯、独居世帯など様々な状況があります。介護老人保健施設では、特別養護老人ホームやグループホーム、有料老人ホームのようにならずに入所できる施設ではありませんが、支援相談員として利用者、ご家族の事情に合わせて皆様が住み慣れた地域で生活が続けていかれるように日々取り組んで参りたいと思います。お困りの方は気軽にご相談ください。

■依田窪南部中学校 2年生 いこいで職場体験 7月16日・17日・18日



萩原心結さん

私がこの職場体験で学ばせていただいた事の中で特に印象に残っているのは、高齢者の方たちとのコミュニケーションの取り方です。

ゆっくり聞き取りやすく話すのももちろん、目線を合わせて視界に入って明るい表情でお話するなど、とても勉強になりました。

また、初めは何をするにも緊張していましたが、職員の皆様や利用者様が丁寧に優しく接してくださいました。慣れることができ、沢山のことを学ばせていただくことができました。ありがとうございました。

今回の職場体験では、学校生活では学ぶことのできない大切なことを教えていただいたので、これからの生活や将来に生かしていきたいと思えます。



近藤花音さん

私は一日、依田窪老人保健施設いこいに、職場体験学習に行かせていただきました。利用者様、

一人一人の健康状態を把握し、それぞれに合った食事を提供しているところが印象的でした。そのためには日頃から注意深く様子を見ることや広い心で接することが必要だと分かりました。

また職員の方々はみんなユーモアがあり、明るく協力しながら介護をしている姿がとてもすてきなと思いました。将来の夢について、深く考えられる貴重な機会になりました。ありがとうございました。



羽毛田琉愛さん

私は依田窪老人保健施設いこいへ職場体験に行つて学んだことがあります。それはいつでも笑顔で

いることと、コミュニケーション力です。いつでも笑顔でいることは、とても大変です。誰でも不安なときには暗い顔になってしまいますが、利用者さんの前で暗い顔をしていると不安にさせてしまうかもしれません。だからいつでも笑顔でいることが大切だと知りました。

私はあまりコミュニケーションが得意ではないので、最初は不安でしたが、利用者さんやスタッフの方々が話を振ってくれたりして、最後は自分から話すこともでき、コミュニケーションの取り方を知ることができました。

これからはこの体験で学んだことを生かして頑張りたいと思えました。



宮川結奈さん

私は依田窪老人施設いこいに行き、人の温かみをとて感じることができました。私が職場体験をした。私が職場体験を

させていただいたのは朝から夕方までですが、その中でもずっとスタッフの方たちの気遣いや優しさがたくさんあり、更にはずっと笑顔絶やさずにお仕事をされている姿をとて尊敬しました。利用者様の笑顔もスタッフの方々が作ってくださっているその場所の温かい雰囲気があるからこそなのではないかと、とても感じました。誰かに喜んでいただけるようなこの仕事は、とても素敵だと思います。